

平成30年度

ひとり親世帯等実態調査報告書

平成31年3月
名古屋市

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の対象	1
3 調査方法	1
4 調査項目	2
5 前回比較について	2
6 調査の時期	2
7 調査票の回収状況等	3
8 その他	4

II 推計

1 推計	5
------------	---

III ひとり親世帯等実態調査結果の推移

1 母子世帯	9
2 父子世帯	10
3 両親のない子のいる世帯	11
4 寡婦世帯	12

IV 調査結果

第1章 母子世帯

1 母子世帯の状況について	13
(1) 母親の年齢	13
(2) 最終学歴	15
(3) 同居の家族	17
(4) 子どもの人数と最年少の子どもの年齢	20
2 母子世帯になった当時の状況	24
(1) 母子世帯になった理由	24
(2) 母子世帯になった当時の母親と最年少の子どもの年齢	26
(3) 母子世帯になってからの期間	27
(4) 母子世帯の困りごと・相談先	28
① 「母子世帯になった当時、困っていたこと」と 「母子世帯になった当時、一番困っていたこと」	28
② 母子世帯になった当時、困っていたことの相談先	30
③ 「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	32
④ 現在、困っていることの相談先	36
(5) 援護施策を知った方法	38
3 住まいについて	40

(1)現在の住まい.....	40
(2)現在の住まいを選択した理由.....	45
(3)現在の住まいの居住期間.....	47
(4)転居の希望・住まいの不満.....	48
(5)転居する予定.....	51
4 母親の就業状況.....	53
(1)母子世帯になった当時と現在の仕事.....	53
(2)現在の就業状況.....	55
(3)1週間の就労日数.....	59
(4)1日の就労状況.....	60
①1日の就労時間.....	60
②始業時間と終業時間、家を出る時間と帰宅時間.....	61
(5)仕事の種類と勤務期間.....	63
(6)現在の仕事についての経緯.....	66
(7)仕事の悩みと転職の希望.....	67
①転職の希望.....	67
②希望の職種.....	70
③転職予定.....	72
(8)副業.....	74
(9)仕事についていない方の状況.....	75
①仕事についていない理由と期間.....	75
②今後の就業希望.....	77
(10)特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望.....	78
5 家計.....	79
(1)年間総収入.....	79
(2)世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目).....	81
(3)現在の家計の状況.....	86
(4)養育費について.....	89
①養育費についての相談.....	89
②養育費の取り決め状況.....	90
③養育費の受給状況.....	94
(5)面会交流について.....	97
①面会交流についての相談.....	97
②面会交流の取り決め状況.....	99
③面会交流の実施状況.....	104
④面会交流を中止・おこなったことがない理由.....	109
(6)離婚する前に知りたかった情報.....	111
6 子どもの教育等について.....	113
(1)子どもについての悩み.....	113
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手.....	116
(3)経済的負担.....	117
(4)塾・習い事の状況.....	119
(5)塾や習い事をさせたいが、できていない理由.....	120
(6)進学希望.....	122

(7) 小学校入学前の子どもの屋間の保育	123
(8) 小学生の子ども放課後の過ごし方	124
(9) 子ども専用の持ちもの	127
(10) 子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	130
(11) 中学校を卒業後の子どもの進路	132
(12) 学費・教育費の資金源	133
7 生活等について	134
(1) ワーク・ライフ・バランスについて	134
① 一日のうち家事(育児含む)に要する時間	134
② 一日のうち余暇となる時間	137
③ ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	140
(2) 病気などのときの身の回りのこと	143
8 福祉施策利用・受給状況	145
(1) 福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	145
① 福祉施策の認知度	145
② 福祉施策の利用状況	146
③ 福祉施策を利用した時の満足度	147
④ 福祉施策の今後の利用希望	148
(2) 母子寡婦福祉団体への加入	149
(3) 名古屋市の施策への期待	151
① 名古屋市の施策等で期待すること	151
② 相談事業の内容について期待すること	154

第2章 父子世帯

1 父子世帯の状況について	155
(1) 父親の年齢	155
(2) 最終学歴	157
(3) 同居の家族	158
(4) 子どもの人数と最年少の子どもの年齢	161
2 父子世帯になった当時の状況	164
(1) 父子世帯になった理由	164
(2) 父子世帯になった当時の父親と最年少の子どもの年齢	165
(3) 父子世帯になってからの期間	166
(4) 父子世帯の困りごと・相談先	167
① 「父子世帯になった当時、困っていたこと」と	
「父子世帯になった当時、一番困っていたこと」	167
② 父子世帯になった当時、困っていたことの相談先	168
③ 「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	170
④ 現在、困っていることの相談先	173
(5) 援護施策を知った方法	175
3 住まいについて	177
(1) 現在の住まい	177
(2) 現在の住まいを選択した理由	182

(3)現在の住まいの居住期間.....	184
(4)転居の希望・住まいの不満.....	185
(5)転居する予定.....	188
4 父親の就業状況.....	190
(1)父子世帯になった当時と現在の仕事.....	190
(2)現在の就業状況.....	191
(3)1週間の就労日数.....	194
(4)1日の就労状況.....	195
①1日の就労時間.....	195
②始業時間と終業時間、家を出る時間と帰宅時間.....	196
(5)仕事の種類と勤務期間.....	198
(6)現在の仕事についての経緯.....	200
(7)仕事の悩みと転職の希望.....	201
①転職の希望.....	201
②希望の職種.....	203
③転職予定.....	204
(8)副業.....	205
(9)仕事についていない方の状況.....	206
①仕事についていない理由と期間.....	206
②今後の就業希望.....	207
(10)特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望.....	208
5 家計.....	209
(1)年間総収入.....	209
(2)世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目).....	211
(3)現在の家計の状況.....	216
(4)養育費について.....	217
①養育費についての相談.....	217
②養育費の取り決め状況.....	218
③養育費の受給状況.....	221
(5)面会交流について.....	223
①面会交流についての相談.....	223
②面会交流の取り決め状況.....	225
③面会交流の実施状況.....	230
④面会交流を中止・おこなったことがない理由.....	234
(6)離婚する前に知りたかった情報.....	235
6 子どもの教育等について.....	236
(1)子どもについての悩み.....	236
(2)子どもに関する悩みや不安の相談相手.....	238
(3)経済的負担.....	239
(4)塾・習い事の状況.....	240
(5)塾や習い事をさせたいが、できていない理由.....	241
(6)進学希望.....	243
(7)小学校入学前の子どもの昼間の保育.....	244
(8)小学生の子どもの放課後の過ごし方.....	245

(9) 子ども専用の持ちもの	247
(10) 子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	249
(11) 中学校を卒業後の子どもの進路	251
(12) 学費・教育費の資金源	252
7 生活等について	253
(1) ワーク・ライフ・バランスについて	253
① 一日のうち家事(育児含む)に要する時間	253
② 一日のうち余暇となる時間	255
③ ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	257
(2) 病気などのときの身の回りのこと	259
8 福祉施策利用・受給状況	261
(1) 福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	261
① 福祉施策の認知度	261
② 福祉施策の利用状況	262
③ 福祉施策を利用した時の満足度	263
④ 福祉施策の今後の利用希望	264
(2) 名古屋市の施策への期待	265
① 名古屋市の施策等で期待すること	265
② 相談事業の内容について期待すること	267

第3章 両親のない子のいる世帯

1 両親のない子のいる世帯の状況について	269
(1) 養育者の年齢	269
(2) 最終学歴	270
(3) 同居の家族	271
(4) 子どもの人数と最年少の子どもの年齢	272
2 両親のない子いる世帯になった当時の状況	273
(1) 両親のないお子さんとの関係	273
(2) 両親が子どもを養育できない理由	274
(3) 養育を始めた当時の養育者の年齢	275
(4) 養育者になってからの期間	276
(5) 両親のない子のいる世帯の困りごと・相談先	277
① 「養育者になった当時、困っていたこと」と	
「養育者になった当時、一番困っていたこと」	277
② 養育者になった当時、困っていたことの相談先	278
③ 「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	280
④ 現在、困っていることの相談先	281
(6) 援護施策を知った方法	283
3 住まいについて	284
(1) 現在の住まい	284
(2) 現在の住まいを選択した理由	285
(3) 現在の住まいの居住期間	286
(4) 転居の希望・住まいの不満	287

(5) 転居する予定	288
4 養育者の就業状況	289
(1) 養育者になった当時と現在の仕事	289
(2) 現在の就業状況	290
(3) 1週間の就労日数	291
(4) 1日の就労状況	292
① 1日の就労時間	292
② 始業時間と終業時間、家を出る時間と帰宅時間	293
(5) 仕事の種類と勤務期間	294
(6) 現在の仕事について経緯	295
(7) 転職の希望	296
(8) 副業	297
(9) 仕事についていない方の状況	298
① 仕事についていない理由と期間	298
② 今後の就業希望	299
5 家計	300
(1) 年間総収入	300
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	301
(3) 現在の家計の状況	302
6 子どもの教育等について	303
(1) 子どもについての悩み	303
(2) 子どもに関する悩みや不安の相談相手	304
(3) 経済的負担	305
(4) 塾・習い事の状況	306
(5) 塾や習い事をさせたいが、できていない理由	307
(6) 進学希望	308
(7) 小学生の子どもの放課後の過ごし方	309
(8) 子ども専用の持ち物	310
(9) 子どもの文化的活動、スポーツ体験の機会	311
(10) 中学校を卒業後の子どもの進路	312
(11) 学費・教育費の資金源	313
7 生活等について	314
(1) ワーク・ライフ・バランスについて	314
① 一日のうち家事(育児含む)に要する時間	314
② 一日のうち余暇となる時間	315
③ ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	316
(2) 病気などのときの身の回りのこと	317
8 福祉施策利用・受給状況	318
(1) 福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	318
① 福祉施策の認知度	318
② 福祉施策の利用状況	319
③ 福祉施策を利用した時の満足度	320
④ 福祉施策の今後の利用希望	321
(2) 名古屋市の施策への期待	322

①名古屋市の施策等で期待すること	322
②相談事業の内容について期待すること	323

第4章 寡婦世帯

1 寡婦世帯の状況について	325
(1)寡婦の年齢	325
(2)最終学歴	326
(3)同居の家族	327
(4)子どもの人数	328
2 配偶者のいない女子になった当時の状況	329
(1)配偶者のいない女子になった理由	329
(2)配偶者のいない女子になった当時の寡婦と最年少の子どもの年齢	330
(3)配偶者のいない女子になってからの期間	331
(4)配偶者のいない女子の困りごと・相談先	332
①「配偶者のいない女子になった当時、困っていたこと」と 「配偶者のいない女子になった当時、一番困っていたこと」	332
②配偶者のいない女子になった当時、困っていたことの相談先	333
③「現在、困っていること」と「現在、一番困っていること」	335
④現在、困っていることの相談先	336
(5)援護施策を知った方法	338
3 住まいについて	339
(1)現在の住まい	339
(2)現在の住まいを選じた理由	340
(3)現在の住まいの居住期間	341
(4)転居の希望・住まいの不満	342
(5)転居する予定	343
4 寡婦の就業状況	344
(1)配偶者のいない女子になった当時と現在の仕事	344
(2)現在の就業状況	345
(3)1週間の就労日数	346
(4)1日の就労状況	347
①1日の就労時間	347
②始業時間と終業時間、家を出る時間と帰宅時間	348
(5)仕事の種類と勤務期間	349
(6)現在の仕事についた経緯	350
(7)仕事の悩みと転職の希望	351
①転職の希望	351
②希望の職種	352
③転職予定	353
(8)副業	354
(9)仕事についていない方の状況	355
①仕事についていない理由と期間	355
②今後の就業希望	356

(10) 特技・免許・資格の取得状況及び今後の取得希望	357
5 家計	358
(1) 年間総収入	358
(2) 世帯の1ヶ月の収入内訳(種類別該当項目)	359
(3) 現在の家計の状況	360
6 子どもの教育等について	361
(1) 子どもについての悩み	361
(2) 子どもに関する悩みや不安の相談相手	362
(3) 経済的負担	363
(4) 中学校を卒業後の子どもの進路	364
(5) 学費・教育費の資金源	365
7 生活等について	366
(1) ワーク・ライフ・バランスについて	366
① 一日のうち家事(育児含む)に要する時間	366
② 一日のうち余暇となる時間	367
③ ワーク・ライフ・バランスで悩んでいること	368
(2) 病気などのときの身の回りのこと	369
8 福祉施策利用・受給状況	370
(1) 福祉施策の利用・受給状況と今後の利用希望	370
① 福祉施策の認知度	370
② 福祉施策の利用状況	371
③ 福祉施策を利用した時の満足度	372
④ 福祉施策の今後の利用希望	373
(2) 母子寡婦福祉団体への加入	374
(3) 名古屋市の施策への期待	375
① 名古屋市の施策等で期待すること	375
② 相談事業の内容について期待すること	376

付 調査票